酔いどれ小藤次留書９　春雷道中　佐伯泰英

久留島通嘉(豊後森藩主)
　高堂五平(用人)、宮内積雲(家老)
　赤目小藤次(元徒士厩番)、伊蔵(父)一さい(女房)
勝五郎(版木職人)一おきみ(女房)、保吉(息子)
新兵衛(大家)、桂三郎(錺職)一お麻(女房 新兵衛の娘)、おタ(娘)
須藤平八郎(丹波篠山藩)一お英、駿太郎(息子)
近藤清兵衛(南町定廻り)、秀次(御用聞き)、銀太郎(手先)
紙問屋 久慈屋 昌右衛門一お由(内儀)、おやえ(娘)
　観右衛門(大番頭)一お楽 (女房)、大蔵(番頭)、泉蔵(三番番頭)
　市助(見習い番頭)、里三郎(見習い番頭)、東次郎(筆頭手代)
　浩介(手代)、新三郎(手代) 、橋之助(手代)、晋松(小僧)、国三(小僧)
　おまつ(女中頭)一正吉(息子)、お花(女中)、おまん(女中)、喜多造(船頭)
足袋問屋 京屋 喜平、菊蔵(番頭)、円太郎(職人頭)
水野監物(旗本 大御番頭)一登季(正室)
　おりょう(奥女中)、北村舜藍(おりょうの父)、北村季吟(おりょうの伯父)
うづ(平井村百姓女)、おかつ(深川蛤町女房)
料理 歌仙楼 おさき(女将)
勘太郎(大工)、おさと(娘)、捨吉(息子)
竹藪蕎麦 美造一おはる(女房)、縞太郎(息子)、半次(蕎麦打ち)
経師屋 根岸屋 安兵衛
万作(曲げ師)、太郎吉(息子)
畳職備前屋 梅五郎一おせん(女房)
　神太郎一おふさ(梅五郎の娘)、一太郎(息子)

赤蟹のおせん(女郎)
櫓下の雲蔵
女郎屋 亀屋 中之助(番頭)、おはま(女郎)
大籬 松葉屋 歌右衛門一お高(女房)、清琴(花魁)
古内左膳(道中方)、園田虎八(手代)、権蔵(取手御用聞き)
早乙女吉之助綱信(直参旗本)
泉蔵、小野塚唯常、飯倉伝中、菊池七五郎
井筒屋左五郎
細貝忠左衛門(久慈屋本家)

太田左門忠篤(水戸藩国家老)
　太田捨右衛門(弟)、静太郎(捨右衛門の息子)
近藤義右衛門(作事奉行)、佐野啓三(作事方)
吉田六三郎(新番組)、種田英次郎(新番組)
春村安紀(小納戸方)
吉村作兵衛(物産方)
久坂華栄(前之寄合)一お紋(妻)、鞠姫、津村玄五郎(用人)
額賀草伯(御用絵師)